

第2回JASRA建設発生土リサイクル講習会 開催案内

- 主催：一般社団法人全国建設発生土リサイクル協会（JASRA）
- 開催日時：2022年12月1日（木）13:00～16:25
- 開催場所：連合会館 204 会議室（東京都千代田区神田駿河台 3-2-11） <https://rengokaikan.jp/>
- 後援：建設副産物リサイクル広報推進会議、（公社）土木学会、（一社）建設コンサルタンツ協会
- 参加費用：JASRA 正会員・賛助会員（1名まで）：無料
行政機関、大学等教員・学生、（一社）建設コンサルタンツ協会会員：無料
上記以外の参加者：会場参加、WEB 参加とも 1名 5,000 円（税込み）

■定員：会場 100 名、WEB100 名（予定）

■趣旨

国土交通省「建設リサイクル推進計画 2020～質を重視するリサイクル～」(令和2年9月)に資する建設発生土のリサイクルに関して講習会を開催いたします。

「第1回 JASRA 建設発生土リサイクル講習会」は、建設発生土有効利用事例を中心に 2022 年 4 月 26 日に開催し、WEB を含め 200 名超に参加いただきました。第2回となる今回は、建設発生土の扱いに関して現場担当者が最も苦慮する自然由来重金属等含有土、そして、災害発生土の処理事例をテーマとしました。加えて、国土交通省から建設発生土有効利用方策についてご講演いただきます。

※CPD2.9 単位、CPDS3 ユニット、受講証希望の方はこちらをお読みください。

■プログラム

13:00 開会

第1部 現場における自然由来重金属等含有土への対応

～ 現場担当者の疑問に専門家がお答えします ～

13:10～13:40 自然由来重金属等含有土について 30分

国立環境研究所 資源循環領域 試験評価・適正管理研究室長 着倉 宏史 氏

13:40～14:10 質疑応答 30分

(回答者)

国立環境研究所 資源循環領域 試験評価・適正管理研究室長 着倉 宏史 氏

(株)フジタ 土木本部 土木EC 土壌環境部 エグゼクティブコンサルタント 阪本 廣行 氏

14:10～14:20 休憩(10分)

第2部 災害発生土対応事例(60分)

14:20～14:50 2022年8月北陸豪雨災害対応—改良土による決壊した堤防の早期復旧— 30分

(株)吉光組 専務取締役 道 勇治 氏

14:50～15:20 河川災害の復旧と復興 災害発生土と必要な土 30分

(株)オクノコトー 代表取締役副社長 奥野 廣造 氏

15:20～15:35 休憩(15分)

第3部 建設発生土施策(50分)

15:35～16:05 建設発生土の有効利用と今後の展開 30分

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課インフラ情報・環境企画調整官 隅藏 雄一郎 氏

16:05～16:25 建設発生土における土質改良プラント第三者認証制度 20分

(一財)先端建設技術センター 企画部次長 新妻 弘章 氏

16:25 閉会

■参加申し込みについて

<申し込み方法>

下記宛にメールにて参加申し込みください(1メールで同一組織複数人の申し込み可)

メールタイトル：第2回 JASRA 講習会 参加申込

メール本文：所属組織、役職等、氏名、メールアドレス、会場参加・WEB 参加のいずれか

CPD、CPDS 受講証希望の方は「CPD」「CPDS」いずれかを記載のこと

参加費が必要な申込者の場合は、下記、振込先への振込証等のPDFを添付のこと

<申し込み先メールアドレス>

info@jasra.or.jp

<参加費振込先>

りそな銀行秋葉原支店(275) 普通口座 2069164 (振込手数料は参加申込者をご負担願います)

<参加申込期限>

2022年11月21日(月) 15時